



90. オークの木の樹冠。

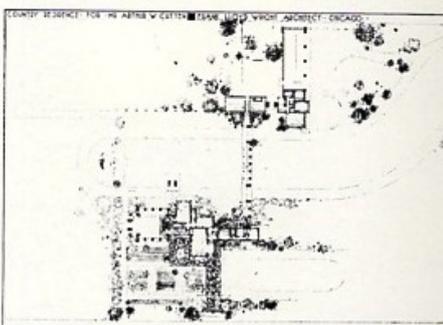
構造の自然詩

ソローは、合理的な人間なら、次のように考えることができるだろう、と問いかけた。自然界における装飾とは、外面的なものであり、単に皮膚の上にあるものだと考えるだろうか？ライトは、構造と装飾の自然な調和を目指したのである。もし平面図が、建物の本質的な性格と構造を最も簡潔かつ抽象的に表現するものであるとしたら、ライトは、そのような建築の本質的な性格と構造を最も簡潔かつ抽象的に表現するものであり、装飾が構造の開花であるとするならば、計画そのものが、建築の本質的な性格と構造を最も簡潔かつ抽象的に示すものでなければならない。質量、比率、リズムといった固有のパターンを持つべきである。プランは芸術作品でなければならない。それは、建物が土地の上にどのように横たわり、どのような自然があるのかを表すものである。

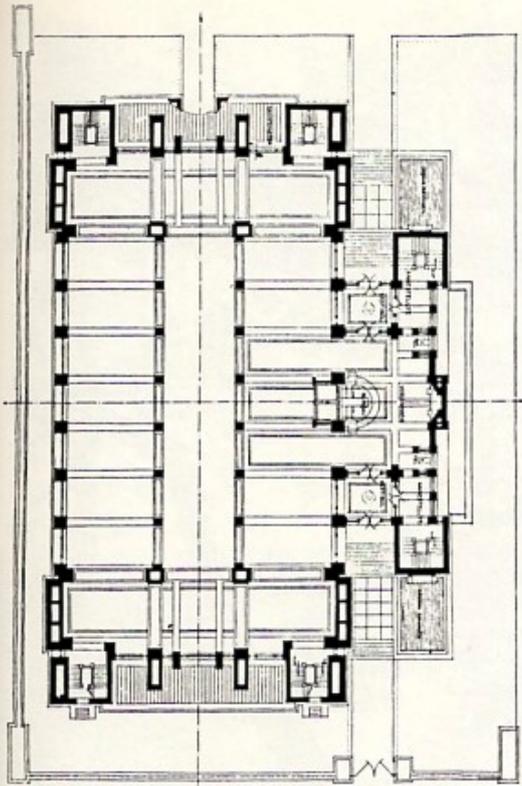
そのような自然があるのだ [91]。ライトは計画には、その結果のほとんどどれよりも美しさがあるべきだと言った [92]。こうして計画は装飾となり、装飾は計画のように見えるかもしれない [93]。装飾が立面図と呼応することもあった [94]。小さな固定具は、主要な建物の平面図と同じように、容易にアーティキュレートされたものになった (95, 96)。91. 91.イリノイ州ウィートン近郊のカッテンハウスのプロジェクト、

ライトは、装飾がより抽象的になり、計画に栄養を与えるようになるにつれて、自然界の形の原理にますます近づいていった[97]。建築家を判断するには図面を見なければならない。巨匠はそこでを見せるかどうかだ。

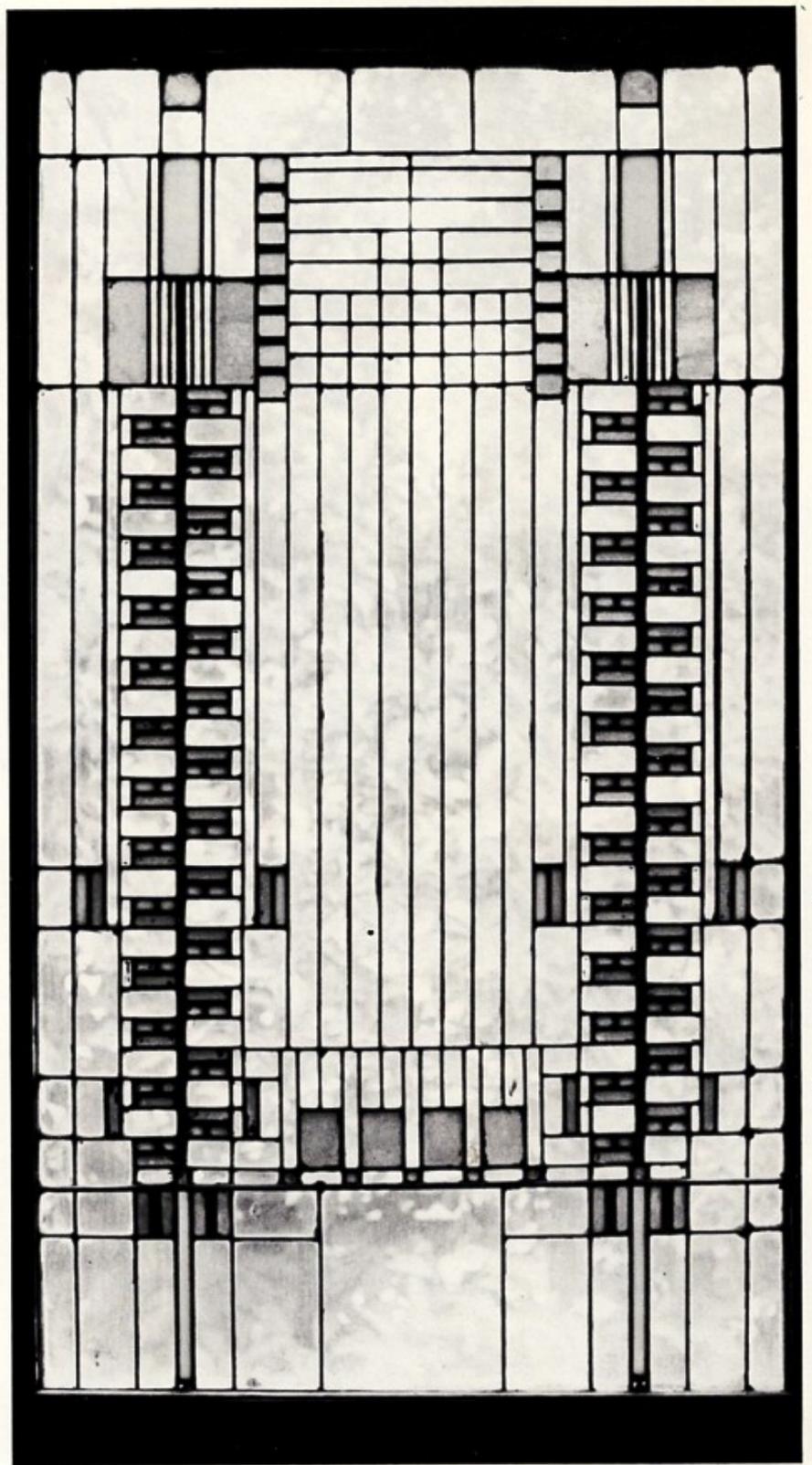
DeepL.com (無料版) で翻訳しました。



91. Project for the Cutten house, near Wheaton, Illinois. 91. イリノイ州ウィートン近郊のカッテンハウスのプロジェクト。



92. Plan of the Larkin Building, Buffalo, New York.



93. Casement in the studio of the Dana house, Springfield, Illinois.

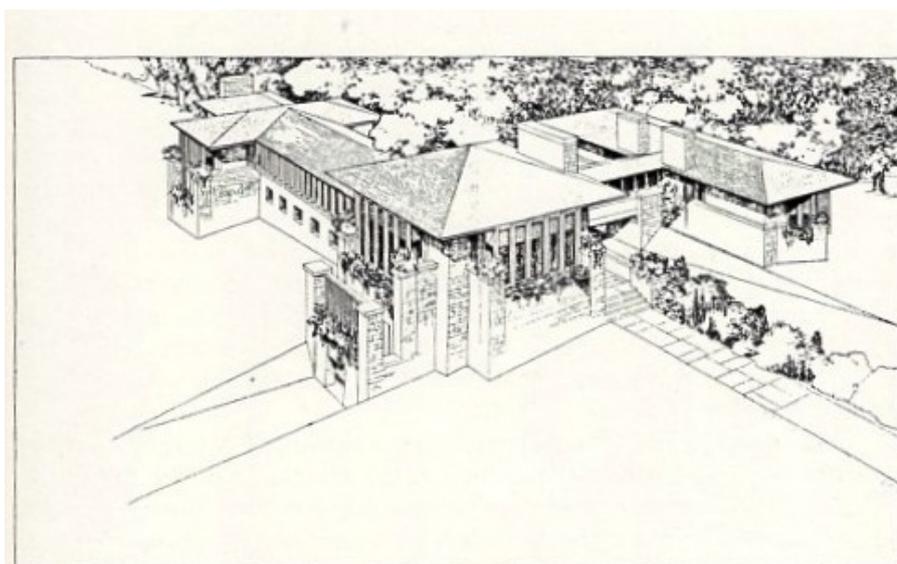
上 92. ニューヨーク州バッファローのラーキンビル の平面図。

下 93. イリノイ州スプリングフィールドにあるダナハウスのスタジオの開き窓。



94. Living-room ceiling lights in the Heurtley house, Oak Park, Illinois.

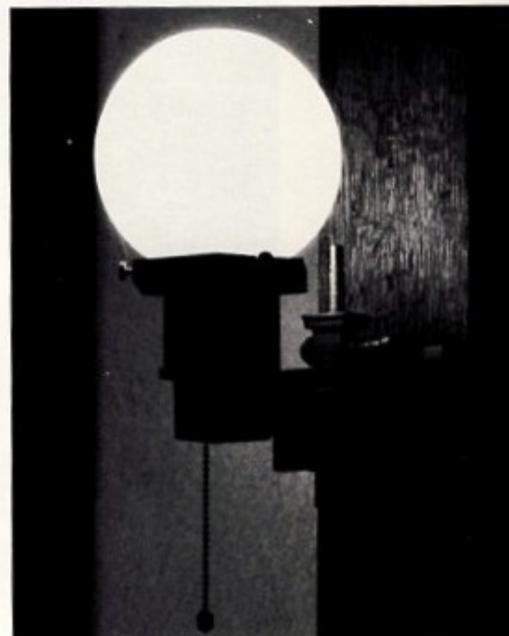
94. イリノイ州オークパークのヒュートリー邸のリビングルームの天井照明



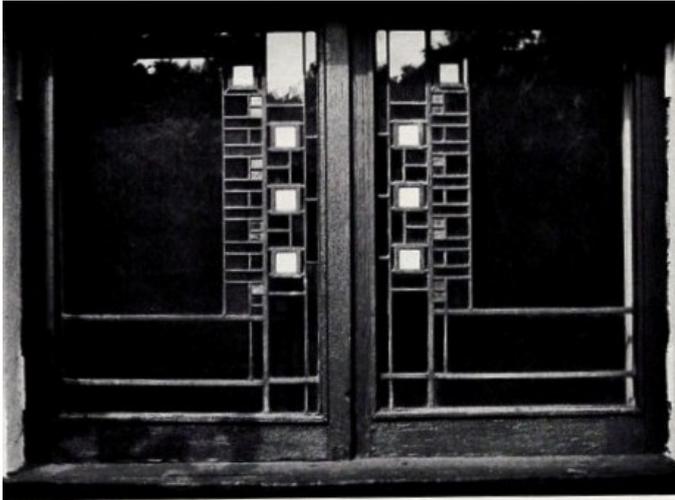
96. Hillside Home School, near Spring Green, Wisconsin.

96. ウィスコンシン州スプリンググリーン近郊のヒルサイドホームスクール。

95. Wall-mounted lamp in the Willits house, Highland Park, Illinois.



95. イリノイ州ハイランドパークのウィリッツ邸の壁掛けランプ。



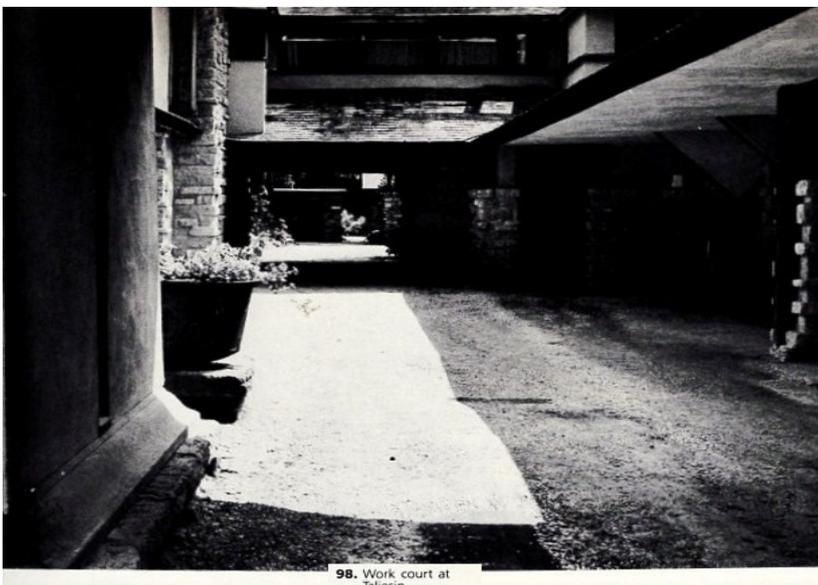
97. Casements in the Coonley house, Riverside, Illinois.

97. イリノイ州リバーサイドのクーンリー邸の窓枠。

自然の隠れた場所

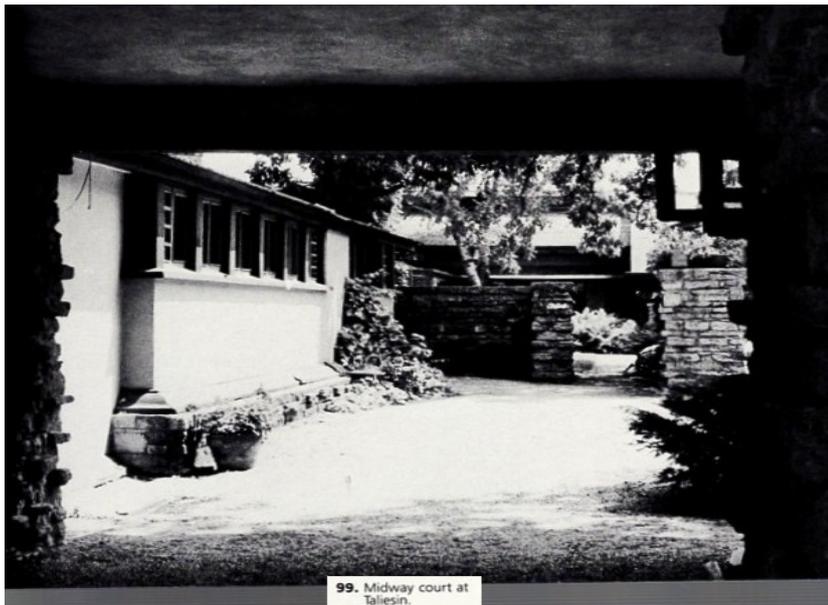
草原は自然の厳しい力にさらされているため、隠れ家や避難場所を必要としていました。ハムリン・ガーランドは、春の雨が溪谷を満たし、草原に奇妙さと威厳を与えたことを思い出しました。イリノイの風景を理解しようとしたウィルヘルム・ミラーは、森や溪谷、岩や断崖、川岸など、草原を引き立てる要素を数多く特定しました。同じ精神で、ライトの建築の多くは斜めで神秘的でした。ヒュートリー邸、ロビー邸、ユニティ寺院など、それぞれ異なるプランには、主要な内部空間への道が7つの直角に曲がる必要があるという奇妙な特徴が共通していました。または、一連の前庭によってアクセスが遅れる場合もありました[98-100]。ライトの玄関は、ほとんどの場合小さく、深い影がかかっていたため、民俗伝統の果物貯蔵庫や防風林を彷彿とさせるものが多かった[101, 102]。

イェンス・イェンセンは、さざ波が立つ小川に沿って歩き、隅々まで森の神秘に浸る影の入り江に至ったことを語り、建築家 R. M. シンドラーは、ライトの住宅には森のように自由な自然が流れているのを見つけたと語った。階の高さや方向が変わり、内部空間のリアリティを形成するために、影は光と同じくらい重要になった。影と光は最終的に暖炉で結合し、ライトは建物の石積みの奥深くで火を眺めることに大きな慰めを感じた。彼はタリアセンの暖炉について、光と暖かさの流れを家に送り込む太古の開口部であると書いている [103]。



98. Work court at Taliesin.

98. タリアセンの労働裁判所。



99. Midway court at Taliesin.

99. タリアセンのミッドウェイコート。

p 48



100. Entrance to the forecourt at Taliesin.

100. タリアセンの前庭への入り口。



101. Entrance to the Tomek house, Riverside, Illinois.

101. イリノイ州リバーサイドのトメック邸の入り口。

102. Entrance to the Thomas house, Oak Park, Illinois.



102. イリノイ州オークパークのトーマス邸の入り

口。

102. Entrance to the Thomas house, Oak Park, Illinois.

103. Living-room fireplace at Taliesin.



103. タリアセンのリビングルームの暖炉。

以上で3月号は 終

また4月に